

特集 マイタイムラインのすすめ(志築河川レンジャー)

ピックス 猪名川のヌシ(水谷河川レンジャー)
猪名寺廃寺跡(原口河川レンジャー)

出前講座

- 池田市立緑丘小学校 ● 池田市立呉服小学校
- 『いながわ100人ゴミひろいDAY!』

活動報告

- 川西市環境学習会 ● 第20回猪名川クリーン作戦
- 「第11弾 猪名川のい〜な!」作品展の開催結果



特集

マイ・タイムラインのすすめ

マイ・タイムライン作成講習会



志築河川レンジャー

国土交通省が推奨しているマイ・タイムラインの作成講習会を、猪名川と藻川に囲まれた尼崎市の島之内地区(東園田3丁目地区)をモデル地区として、地域に暮らす住民の方々に参加していただいていた。

最初に「島之内を知る」と題して過去の水害を説明し、万一の時には水害が生じる危険性があることを再認識していただきました。次に「尼崎市洪水ハザードマップ」を用いて参加者各自の家が水害時どの程度の被害が生じる可能性があるかを確認していただきました。そのうえで、水害が発生した場合に、時系列に「なにを行なうか」を各自で考え、この度モデル地区研修のために考案された「行動シール」を時系列のシートに貼ることで、水害時に各自が取るべき行動を確認していただきました。今回考案したシールを貼る方法は、記入式で整理する方法に比べて誰でも行ないやすいと評価をいただきました。今後は猪名川流域の他の地域にもマイ・タイムライン作成講習会を拡げて行き、「いかに早く避難行動をとることが重要であるか」などを伝え減災につなげればと思っています。

マイ・タイムライン講習会をご希望の自治会、学校、自主防災会関係者様は、猪名川河川レンジャー事務局へお問い合わせください。



マイ・タイムラインとは

住民一人ひとりが災害時に取るべき行動の計画を立案するものであり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成・公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういったタイミングで避難することが良いのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

出前講座

『池田市地域まるごと環境学習』

池田市立緑丘小学校

10月21日(金) 小学校の体育館

水谷河川レンジャーと中川協力員が、池田市の緑丘小学校からの依頼を受けて「池田市地域まるごと環境学習の出前講座の講師を務めました。猪名川から離れた学校の児童の皆さんに猪名川のことを知ってもらうため、猪名川に生息する魚などを学校に持ち込んでの「生体展示」と猪名川で採取した水の「水質分析体験」のバックテストをしました。実際に生き物に触れて観察するなど、意欲的に環境学習に取り組んだ児童の皆さんは、水谷河川レンジャーの「川を大切にする人は!」との問いかけに、大きな声で「ハイ!」と一斉に手を挙げて応えていました。

池田市立 呉服小学校

10月24日(月) 猪名川の河川敷(河原)

水谷河川レンジャーが呉服小学校からの依頼を受けて出前講座の講師を務めました。2クラスが午前と午後に分かれて猪名川まで出かけ、「河原の教室」で川の水質と川の生き物について学びました。「川の水質調査体験」は、川底の様子、水の色、臭いなど観察をした後にバックテストで水質分析をしました。「川の生き物観察」は、水谷河川レンジャーが事前に猪名川で捕獲した魚、カメ、カニなどを河原に展示して、直接触りながら観察しました。児童の皆さんは、「ポイ捨てはしない」「少し残った飲み物でも猪名川が汚くなるので捨てないことが大切」等、川のために何ができるかの気付きを深めています。



水谷河川レンジャーより一言

好評の生き物触れ合いコーナーと水質調査体験の組み合わせは出前講座の学習内容を互いに印象付けていると思います。子どもたちから前向きな意見がたくさん出てくるとやりがいを感じます。



水谷河川レンジャー

『いながわ100人ゴミひろいDAY!』

11月26日(土) タイムズ企業年金基金会館 ホール

大東河川レンジャーが、「池田くれはロータリークラブ」が主催する環境美化イベントのうち、猪名川の水質に関する室内プログラムの講師を務めました。

猪名川の水質に関するミニ講義の後、猪名川で汲んできた水の水質分析の体験をバックテストを使って行い、猪名川が渓流魚でも住めるほどきれいであることを確かめました。そして、この猪名川のきれいな水に、ほんの少しのジュースが混ざると水質が大きく悪化し、魚が住めなくなるとも実験で確かめました。参加された皆さんからは、「ポイ捨てはしない」「ポイ捨てる人がいたら注意する」等の声があり、河川環境保全についてそれぞれの気づきを持ち帰られました。

※『いながわ100人ゴミひろいDAY!』:総勢100名、猪名川河川敷のゴミ拾いを行い、拾ったゴミを通して猪名川や猪名川が流れ込む海環境について考え、守る取組です。

大東河川レンジャーより一言

プラスのオーラ満載の素晴らしいイベントにゴミ拾いから参加させていただきました。フィナーレは年齢幅の広い参加者全員の各々の行動宣言。ワンチームとなり、明るいミライがはつきりと約束されました。



大東河川レンジャー



猪名川の生き物紹介 猪名川のヌシ



水谷河川レンジャー

去年6月、滋賀県で見つかったオオサンショウウオが羽束川(兵庫県三田市)の個体であることが分かり、人間による違法放流が話題を呼びました。捕まえた生き物を別の場所に放すことは非常に危険な行為であると指摘されています。さらに「国の特別天然記念物」に指定されており、「種の保存法」の保護対象でもありません。つまり、触ることすら違法なのです。どんな生き物かという点、世界最大の両生類で大きいものは1.5mにも成長し、動物食でも何でも食べます。まさに生態系の頂点に立つ生き物です。なんと猪名川にも生息しており、川へ頻繁に出かけると案外出会えちやったりします。私たちの猪名川が「オオサンショウウオの育める川」と思えば、誇らしく自慢でもありません。もし見かけることがあっても、そっと見守ってあげてください。



写真:水谷河川レンジャー提供(2019.9.10 猪名川支流で撮影)

猪名川の歴史紹介 猪名寺廃寺跡



原口河川レンジャー

藻川右岸の佐璞丘(さぼくが)がおか公園の地に飛鳥時代から室町時代にかけて存在した寺院跡の「猪名寺廃寺跡」があります。昭和33年までの掘調査の結果、東に金堂、西に五重塔があり、それらを回廊が囲む伽藍配置が法隆寺とほぼ同等の寺院であったことがわかりました。伽藍は天正6年の荒木村重と織田信長の戦乱により消失し、廃寺になったと推定されています。ちなみに地名の「猪名寺」は為奈(猪名)に寺院が建てられたことからその名が付いたと考えられています。ですので猪名寺廃寺跡は猪名寺というお寺の廃寺跡ではなく、猪名寺という地にある廃寺といふことなのです。



写真:原口河川レンジャー提供



猪名寺廃寺跡
出典:国土地理院(地理院地図を加工して作成)

『新版 図説 尼崎の歴史』
古代編第2節 律令国家の形成と展開ー 古代寺院 猪名寺廃寺
『尼崎地域史事典』(尼崎市)猪名寺 猪名寺廃寺跡の項



〈今も残されている礎石〉

活動報告

川西市環境学習会

12月4日(日) 川西市立東久代運動公園

川西市が主催して、猪名川河川敷の自然環境への関心を高めてもらうことと河川敷に広く繁茂する外来植物の駆除を目的に、日頃から河川敷のグラウンドを利用している川西ラグビースクールの皆さんにご参加いただいて、外来種駆除の体験会を開催しました。

佐藤河川レンジャーが担当して企画・運営を行い、外来種に関する説明とクイズを行った後に、猪名川で外来種駆除活動に取り組み、流域ネット猪名川のご協力のもと、セイタカアワダチソウとキクイモを駆除しました。参加した皆さんからは、「疲れたけど、楽しかった」「身近なところでたくさんの外来種がありびっくりした。駆除できてよかった。」



と感想があり、身近な自然環境に触れ合い、皆さんが利用している河川敷への愛着を深めるきっかけの一日となりました。

第20回猪名川クリーン作戦

2月18日(土) 猪名川河川敷

猪名川クリーン作戦は、流域で活動する民間団体や企業が連携した「猪名川クリーン作戦実行委員会」が主催して、流域の皆さんの参加を募って実施している猪名川・藻川の一斉清掃活動です。今回で20回目を迎える歴史があり、猪名川河川レンジャーも開催に協力しています。今年(2月18日(土))に流域の18ヶ所で開催され、43団体が参加して多くのごみを回収しました。



佐藤河川レンジャーより一言
セイタカアワダチソウは根をびっしりと張り巡らしているので引張って茎だけ取るのでは効果ないです。皆さんが根ごと駆除して下さいましたので良かったです。また、クスの綱引きみたいなことも楽しそつでした。



佐藤河川レンジャー

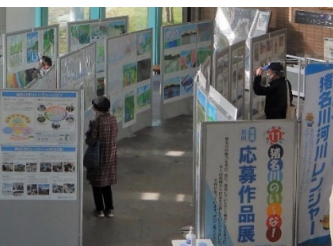


「第11弾 猪名川のい〜な!」作品展の開催結果

令和4年11月7日〜12月17日に猪名川流域の五か所の会場にて、「第11弾 猪名川のい〜な!」の応募作品(全228点)の展示会を開催し、推計で約5000人の方々に鑑賞してもらったことができました。「協力いただいた皆様に感謝いたします。」

鑑賞していただいた方からは、「とても良かった。知っている土地の自然が美しく表現されていた。」「老若男女さまざまな人の猪名川。毎年楽しみにしています。これからも続けてください。」「地域の方に愛されている川だと思いました。いつまでものきれいな川を残していきたいですね。」「等の感想をいただきました。今年で11回目となり、応募作品数も年々増えてきました。これからも、流域の方々と猪名川を繋ぎ、猪名川に関心を持つ人の裾野を広げていきます。」

【展示会場】イオンモール伊丹、キセラ川西プラザ、猪名川町中央公民館、
尼崎市中央北生涯学習プラザ、箕面市立中央生涯学習センターメイプルホール
会場の貸与にご協力いただき、誠にありがとうございました。



猪名川河川レンジャー

Webサイト <http://www.iranger.jp/>
メールアドレス info@iranger.jp

facebook <https://www.facebook.com/inagawaRanger> Webサイト facebook

facebookでは、猪名川河川レンジャーの活動内容のほか、猪名川で見つけた自然や文化を紹介しています。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課までご連絡下さい。

猪名川河川事務所 工務課
池田市上池田2丁目2番39号
TEL:072-751-1111(代表)
新たな河川レンジャー
及び協力員も募集中
です!